

2020年10月8日

各位

三井住友信託銀行株式会社

カバードボンド発行の決定について

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:橋本 勝、以下「当社」)は、2020年10月7日に、以下のとおり、当社として初めてのカバードボンドを海外市場において発行することを決定しましたので、ここにお知らせいたします。

カバードボンドとは、住宅ローン債権等の極めてリスクの低い資産のプール(カバープール)を担保に発行される担保付社債の一種であり、デュアルリコース性(※)を有する点が大きな特徴です。カバードボンド発行に関しては、その発祥である欧州を中心に多くの国において法制化されておりますが、国内では未だ法制化されておられません。そのような中、当社は「契約型カバードボンド」と言われる方法により、障害となる法的論点を克服することで、デュアルリコース性を確保した形態での発行を決定しました。

当社は、今後の海外ビジネスの更なる成長に向け、過度に特定のマーケットや短期のファンディングに依存することのない、安定的かつ低利での外貨調達基盤を確保するため、調達通貨や調達手段の多様化、並びに投資家層の拡大に努めております。今回の発行は、当社の外貨調達基盤をより強固にするものであり、お客様及びステークホルダーへの一層の価値提供に資するものと考えております。

<発行概要>

| | |
|------|--|
| 発行体 | 三井住友信託銀行株式会社(信託勘定) |
| 通貨 | ユーロ建て |
| 発行金額 | 8.5億ユーロ |
| 発行日 | 2020年10月15日(条件決定日:2020年10月7日) |
| 年限 | 7年(償還期限:2027年10月15日) |
| 資金使途 | 発行体である当社信託勘定は、発行手取金をトータル・リターン・スワップにより当社銀行勘定に交付し、当社銀行勘定は、当該受領した資金を一般運転資金に充当する予定です |
| 利回り | ▲0.043% |

以上

(※)カバードボンドの最も重要な特徴の一つであり、オリジネーターの財産及び倒産隔離されたカバープールの両者がカバードボンドの引当になること

この文書は、当社の証券発行に関して一般に公表することのみを目的とする記者発表文であり、日本国内外を問わず投資勧誘又はそれに類する行為を目的として作成されたものではありません。なお、本件においては日本国内又は米国内における本証券の公募は行われません。この文書は、日本、米国その他の国における証券の勧誘を構成するものではありません。本証券は、金融商品取引法、1933年米国証券法その他いかなる適用ある証券関連法令に従って届出又は登録がなされたものでも、また今後届出又は登録がなされるものでもありません。金融商品取引法、1933年米国証券法その他適用ある証券関連法令に基づいて証券の届出若しくは登録を行うか又は届出若しくは登録の免除を受ける場合を除き、本証券の勧誘又は販売を行うことはできません。